

日本山梨県韮崎市  
韮崎市長様

2011年6月19日

韮崎市長様

2010年7月のフェアフィールド・韮崎姉妹都市学生派遣団である私達を貴市に3週間訪問させていただき、また、歓迎いただき心より感謝申し上げます。

ご存じの通り、貴市とフェアフィールドを繋げている姉妹都市関係を通じて、私達は普通の観光客では見られない日本を経験することができます。私達は日本を経験する機会を与えられ、一人一人が韮崎市で様々なことを経験できました。

私達は両市の友情に感動させられ、そして世界中の国際化などの重大さに気付かされました。子供の時は世界中に起こっていることを理解することは難しいですが、韮崎市を訪問した後、世界中のことについて知ることが大切だと分かりました。

若い人々に国際的な相互理解と友情について伝える手段として、両市の姉妹都市プログラムは素晴らしいものです。このような関係があれば、私達のほんの小さい一歩でも明るく、幸せな、そして平和な世界を子孫のために作れると思っております。

両市の友好関係を通じて、またとない機会や経験をさせていただけるこのプログラムにご支援を続けて下さり、誠にありがとうございます。このプログラムは人と人とを繋げるだけではなく、広い太平洋に隔てられている日本とアメリカの間に生涯続くであろう強い友情を育むものであります。しかし、最も大事なことは、このプログラムのおかげで、たとえ血は繋がっていなくても日本の家族の一員にさせていただけるということだと思います（日本にいる間、私達には「ホストファミリー」ではなく「ファミリー」がいました）。日本の家族と大切な絆を結ぶことができ感謝しきれない思いで一杯です。

また、日本にいる間に感じた「acceptance」（受け入れられる）という感覚がとても心に残っています。韮崎市民の方々の大歓迎に本当に感動しました。知らない私達を受け入れて下さったご家族をはじめ、自分の子供のように世話を下さった親御さん、いろいろなことを教えてくれた兄弟、ホストファミリーの皆様のおかげでとても素晴らしい時を過ごさせていただけたと思います。

アメリカでは、残念なことに人種的偏見の長い歴史があり、今でも私達の世代はその「負の遺産」と向きあっています。歴史的な変革期において、全く異なった文化を持つ二つの家族が歴史と伝統を共有し、交流できたことは誠に素晴らしいことでした。

さて、日本の復興について私達ができることはないかと考えて参りました。そこで、日本での経験に基づいて私達は千羽鶴を折らせていただくことに決めました。この千羽鶴は私達の日本への哀悼とエールの思いを込めたものです。

残念ながら今年度は学生交流プログラムが中止となりましたが、私達はいつも心の中で日本の方々と共におります。そして、再びお会いする日を待ち望んでおります。

日本がんばって！！！！

Athena Mercado (アシナ・メルカド)  
Gabby Areas (ガビー・アリアス)  
Sasha Spala (サーシャ・スパラ)  
Wendy Wang (ウェンディー・ワン)  
Jessica Wong (ジャシカ・ウオン)  
Christian Yoo (クリスチャン・ヨー)